

「ハートのビート。」

vol. 06

宮永琢生【制作】

瀬戸内国際芸術祭2013「港の劇場」もひとまず無事終幕し、約1カ月ぶりに東京に戻ってきました。小豆島での活動は、音楽的に言うと「またfeat.名児耶ゆ」だったわけですが、結果的には「またfeat.名児耶ゆり」と星野概念実験室with friends「みたいになつてもうなんだかお祭り騒ぎでした。あ、あとに1年端田新菜の息子いき(1歳3カ月)ともずっと一緒に生活しておりまして、一日おどろくような成長を遂げる彼を見守りながらの生活は何と云うか……毎日か誕生日みたいな日々でした。ゆり、いき、星野概念実験室のみんな、本当にお疲れさまでした。みんなと一緒に小豆島に行けて楽しかったです。ありがと。」



平賀さち枝
「ギフト／いつもふたりで」

2012年に、柴幸男が参加した音楽劇「ファンファーレ」の関連企画で行った「まちかどライブ」でもやさしい歌声を披露してくれた彼女の1年半ぶりとなる最新音源、シングル盤ながら4曲入りのボリユーム・リッド曲は「ギフト」というタイトルの通り、まさに歌の贈り物。爽やかなメロディと春の訪れを予感させるような温かな楽曲です。この寒い冬にオススメ。12月29日には、新代田FEVERでレコ発ワンマンを行う予定。行きたい。

最後に。あらためて瀬戸内国際芸術祭に遊びに来てくれたお客さまや多くの友達たちへ心よりの感謝を。瀬戸芸はひとまず終了しましたが、この島とのつながりはこれからも続いていきそうです。またいつか、たくさんさんの贈り物が詰まったあの島でお会いしましょう。

「いわきのこと」最終回

端田新菜【俳優】

今日で息子が1歳3カ月になりました。つまり昨日で2011年3月11日から2年8カ月。

『Final Fantasy for XIII-MAXI (通称F.F.)』の東京公演を行ってから、ほぼ2年が経過しました。出会ったこの1年生が今はもう3年生です。

『F.F.』の東京公演が終わったあと、私は何度いわきに足を運ぶことができたんだっただけかな。終わってすぐ、いいいみちさんと打ち上りに、2泊ほど夫と旅行で行きました。それから館屋(清水)さんの「ブルーシート」と演劇部の「北校舎はつびせつ」とと岩井(秀人)さんの「われわれのモロモロ」も観に行った。4回……思ったより少なかったです。

少なう感じたのは、たぶん、メンバーはその時々によって変わっていった、彼らが東京に来てくれたことも何度もあったからだと思っています。2012年の2月には前田(司郎)さんの「チャンボルギー」と「ハイ旅行」の東京公演があったし、5月には「F.F.」を文部科学省にやりに来たけれど、7月には「またこの朝がある」をたたくさんと観に来たけれど、2013年の2月にはまた前田さんの「初恋の味はジエノベゼの爪の爪の味」の東京公演があった、あと7月に兵庫県豊岡市で「北校舎はつびせつ」とが再演されて、その時はたまたま京都にいたから駆けつけることができた。

この連載は、6回目の今回をもっておしまいとします。編集の熊井さんからは以前「いにちゃんがいわきとかかわりがある限りこの連載は続けた方がいいか」と言ってくれていました。そうだなと思ったのですが、でもそうするにしても続くことになっちゃうかもしれないので、いったんおしまいにします。私も高校生だった19年前にふん人生が交わるだけかと思っていた平田オリザさんと、今でも一緒に仕事をしているから、もしかしらばいいわきの子たちともこの先の未来でいつか、新しい時代の高校生を交えて仕事をすることがあるかもしれません。

そして、これから毎月、息子の月齢が一つ増えるたびに、みんなの顔とジャージの色と夏の廊下の暑さとか冬の五反田やいわきの寒さとかを、思い出したいと思います。そう、それに、年が明けたら演劇部の新作『あひる月13』を観に行きます。3月。楽しみです。



2013.7 豊岡市にて。
いいいみちさんと息子。

「縁談のテーブル」

大石将弘【俳優】

第3回

大石が、いま話を聞きたい人に会いに行く企画。今回は、舞台に立つ以外の俳優の仕事について。精力的に演劇のWSを行っている、とみやまあゆみさんと話をしました。

『自分が思う演劇を問われる場』

大石(以下、大) 今年まごとは小豆島で、それぞれ作品つくったんですよ。それもあって、俳優がどこかにぼんと放り込まれた時に何ができたかって考えていて。作家や演出家がいなくても、自分はこれができる、今思っていることがないといけない。それで、今思っている一つがワークショップ(以下WS)なんですね。今日も一緒に小学校に行きましたけど、若い俳優さんでWSをちゃんと仕事にしているプリンちゃん(とみやまさん)と話したいと思っています。

とみやま(以下、と) 仕事何してるんですかって聞かれてWSのこと言うって「先生として演劇を教えるんです」って言われるんだけど。そんなことはしてません。教えることはできないし、教える場ではないって思っています。

大(笑) なんかWSが「知っている人が知らない人に教える場」みたいになってることありますよね。プリンちゃんはなんでWSやろうと思ったんですか。

と 私は、高校生の時につかかったんですよ。そんな中で演劇百貨店のWSに出合っ。こんな演劇があるの？、みたいな。*

* 柏木陽を中心、子どもたちや地域の人々と演劇WSを行っている団体



〈お相手〉
とみやま あゆみ
【俳優】

これまでに THE・ガジラ、マームとジブシー、サンプルなどの劇団に出演。精力的な舞台活動の一方で演劇ワークショップにも携わる。東京・横浜を中心に学校や劇場で行われるワークショップの企画進行を行う。

NEXT

柴幸男【構成・演出】
大石将弘・端田新菜【出演】
宮永琢生【企画・制作】

Theater ZOU-NO-HANA vol.5
まごとは『象はすべてを忘れない』
＜発表＞2013年12月1日(日)・15日(日)
@象の鼻テラス&象の鼻パーク
www.zounohana.com

柴幸男【作・演出】
劇団うりんこ『私たちの妥協点(仮)』
2014年2月@うりんこ劇場
www.urinko.jp

大石将弘【出演】
FUKAIPRODUCE 羽衣「女装、男装、冬支度」
2014年1月29日(水)・2月2日(日)@座・高円寺1
www.fukaiproduce-hagoromo.net/
範宙遊泳「うまれてないからまだしねない」
2014年4月@東京芸術劇場シアターイースト
www.hanchu-yuei.com

宮永琢生【講師】
Next 舞台制作塾IV 宮永琢生ゼミ
Next Lab
『未来への方程式—いくつかの症例と「まごとは」の遊び方—』
2014年1月12日(日)・19日(日)・26日(日)・2月2日(日)・9日(日)
@Next セミナールーム
www.next-nevula.co.jp

編集後記
2013年最後の号となりました。小豆島での合宿生活を経て、更に結束力を強くしたまごとは。彼らの2014年の活動にもぜひご注目ください。次号、第9号もお楽しみに。(熊井)
企画・編集=まごとは
構成=熊井玲
デザイン=西山昭彦

『わたしの星』上演決定!!

「時報を合図に、少女と星の一生を描いた『わが星』。その世界観を引き継いで、今回、新しい作品をつくります。どこかの星で起こった、誰も知らない、高校生たちの、一夜の出来事。この作品を、一緒につくってくれる仲間を探します。条件はひとつ、あなたが高校生であること。たくさんの星と出会うことを楽しみにしています。」 柴幸男

現在、『わたしの星』高校生CAST&STAFFを募集中!
応募資格は、2014年4月1日に15歳-17歳の方。
またオーディションに先駆け、柴幸男による高校生向けワークショップも併せて開催します。ぜひふるってご参加ください。
詳細は、まごとはホームページ www.mamagoto.org まで。



まごとは『わが星』撮影=青木可

まごとは『わたしの星』
作・演出 | 柴幸男
2014年8月21日(木)ー31日(日)
@三鷹市芸術文化センター 星のホール